

■コメント

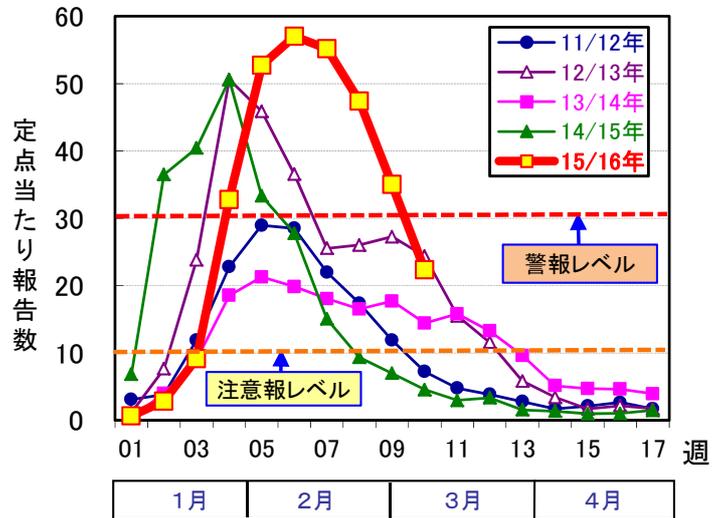
1. インフルエンザ

定点当たり22.3人と4週連続して減少し、警報レベル(定点当たり30人)を下回りました。ピークを過ぎたと考えられますが、まだ注意報レベル(定点当たり10人)を超えており、多い状況となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第10週は20件の報告があり、依然として発生が続いているため、引き続き、手洗い・うがいの励行、咳エチケットなど感染予防対策を心がける必要があります。

なお、第10週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が66人、B型陽性が166人報告されています。(次頁参照)

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	急増減		前週と比較しておおむね1:2以上の増減
												↑	↓	
フィルン	インフルエンザ	826	22.32	15.85	↘	小児科	流行性耳下腺炎	21	0.88	0.84	↑		前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	
小児科	咽頭結膜熱	3	0.13	0.28	↘	眼科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.13			前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	2.63	1.95	↘		急性出血性結膜炎	-	-	-		ほとんど増減なし		
	感染性胃腸炎	231	9.63	10.33	↘		流行性角結膜炎	4	0.50	0.33				
	水痘	8	0.33	1.15		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-				
	手足口病	-	-	0.15			無菌性髄膜炎	-	-	0.09				
	伝染性紅斑	32	1.33	0.28	↘		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.29				
	突発性発しん	7	0.29	0.45			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-				
	百日咳	-	-	0.08			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	14	2.00		↘			
	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.02										

急増減: ↑(赤), ↓(青)  
 増減: ↗(黄), ↘(青)  
 微増減: ↗(白), ↘(白)  
 横ばい: ⇄(白)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	35	男性(60歳代)
5	急性脳炎	1	3	男性(10歳未満)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	6	男性(50歳代)・1人、女性(70歳代)・1人

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第6週 第7週 第8週 第9週 第10週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
			2,109	9	51	155	12	1	32	6	-	-	9	2	-	7	-	-	3	-	11	
定点当たり	広島市	第6週	57.00	0.38	2.13	6.46	0.50	0.04	1.33	0.25	-	-	0.38	0.08	-	0.88	-	-	0.43	-	1.57	
		第7週	55.16	0.42	2.13	7.96	0.42	-	1.29	0.58	-	-	0.54	0.17	-	0.38	-	-	0.29	-	1.00	
		第8週	47.43	0.13	3.50	8.38	0.25	-	1.38	0.21	0.04	0.21	0.71	0.13	-	0.38	-	-	0.14	-	2.14	
		第9週	35.03	0.17	3.04	10.17	0.42	0.04	1.67	0.42	-	0.17	0.38	0.13	-	0.63	-	-	0.43	-	3.14	
		第10週	22.32	0.13	2.63	9.63	0.33	-	1.33	0.29	-	0.08	0.88	0.13	-	0.50	-	-	0.29	-	2.00	
	全国	第8週	36.12	0.32	3.21	6.31	0.34	0.02	0.46	0.34	0.01	0.01	0.80	0.33	0.01	0.57	0.01	0.03	0.48	0.03	0.45	
		第9週	35.35	0.30	2.99	6.49	0.35	0.03	0.49	0.35	0.01	0.01	0.79	0.31	0.01	0.55	0.02	0.04	0.44	0.03	0.57	

## ■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

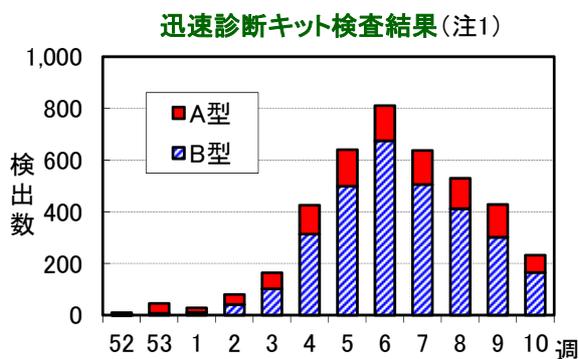
報告数	広島市	1月 2月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
定点当たり	広島市	1月	3.89	3.56	0.33	1.56	0.78	0.78	0.78	0.78	0.00	1.11	1.11	0.00	3.00	1.57	1.43	0.57	0.43	0.14	0.29	0.14	0.14
		2月	3.33	2.89	0.44	0.89	0.67	0.22	0.56	0.44	0.11	0.56	0.33	0.22	1.86	1.29	0.57	0.71	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00
全国	2月	1月	1.95	0.91	1.03	0.76	0.29	0.46	0.44	0.29	0.15	0.66	0.52	0.13	2.85	1.79	1.06	0.36	0.24	0.12	0.02	0.01	0.01
		2月	1.95	0.91	1.03	0.76	0.29	0.46	0.44	0.29	0.15	0.66	0.52	0.13	2.85	1.79	1.06	0.36	0.24	0.12	0.02	0.01	0.01

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

## ■ 新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

## 【参考】広島市における今シーズンのインフルエンザウイルス検査状況



基幹病院(2か所)における迅速診断キット検査結果では、今シーズン(9月以降)の累計は、A型陽性が1,011人、B型陽性が3,045人と、B型が75.1%を占めています。

なお、広島市衛生研究所の遺伝子検査(注2)では、今シーズンは、A(H1N1)2009型が20件、A(H3)型が6件、B型(ビクトリア系統)が23件、B型(山形系統)が7件検出されています。

(注1)迅速診断キット検査結果は、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)からの報告です。

(注2)感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp